

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
18年6月号

大分市議会第2回定例会が閉会

6月25日、市議会最終日は、付託案件の審議経過と結果について各常任委員長報告、質疑、討論、採決で市議会は閉会しました。



議員勤続25年表彰

私は、市議会開会日に議員勤続25年表彰をうけました。これまで支えていただいたみなさんに、感謝とお礼を申し上げます。引き続き、安倍暴走政治と対決し、市民の切実な願い実現に全力をつくします。以下一般質問の要旨について報告します。

オスプレイ参加の日出生台での訓練中止を

福間議員—防衛省は10月～12月に九州で「2週間程度おこなう」ことを発表した。日出生台も候補に挙がっている。大分県と3市町長は九州防衛局に、日米共同訓練を日出生台で実施しないことなどを求める要請書を提出している。平和団体は、「オスプレイは事故が続いている。地元を無視した訓練拡大につながる」と懸念の声をあげている。沖縄の負担軽減を口実にした、米軍再編による訓練移転を日出生台演習場でおこなわないよう、関係機関に要求すること。



(訓練中止を市議会議長に請願する各界連のみなさん)

総務部長—「本市としては、共同訓練を日出生台演習場で行わないよう関係機関に求める考えはない。訓練が実施された場合は、大分県・九州防衛局と連携し、市民に必要な情報提供をおこなっていく」と答弁。

残業代ゼロ、過労死促進、8時間労働壊す

「働き方改革」一括法案は廃案に

福間議員—「働き方改革」一括法案は、①年収1,075万円以上の「高度専門職」の労働時間などの時間規制を撤廃する「高度プロフェッショナル制度」の導入。②残業時

間を「月100時間未満」「2～6ヶ月平均で月80時間」まで容認するなど、過労死ラインの長時間労働を容認・合法化する。③正規と非正規の格差は、配置転換など人材活用の仕組みや労働者の能力・成果など企業の恣意的判断で容認・拡大する。④雇用対策法をリストラ促進法に変質させるものである。ねつ造、隠ぺいにもみれ、国民を欺く安倍内閣に「働き方」を言い出す資格はない。論拠も破たんした「働き方改革」一括法案の認識についての見解は。



(質問する福間)

福間議員—①JR便は3月の大幅ダイヤ改正前に戻すこと。②駅無人化計画は白紙に戻すこと。

都市計画部長—①「今後ともJR九州に対して、交通事業者としての社会的責任を踏まえ、市民や利用者の意見に耳を傾け、今後のダイヤに柔軟に反映するよう引き続き働きかけていく」②「導入計画の検討に当たっては慎重な検討と丁寧な説明を求めていく」と従来の姿勢に終始しました。

福間議員は以下の項目についても質問しました。



(再質問する福間)

●「任期の定めのない常勤職員を中心とする公務運営」原則から逸脱するのではないかとの批判・不安の声がある公務で働く臨時・非常勤職員の「会計年度任用職員制度」の導入について

- 参議院厚生労働委員会での生活保護実施に伴う附帯決議の履行について、生活福祉課職員の増員、保護決定・変更通知は保護利用者に理解できる通知に改善すること。
- 中津市耶馬溪町の土砂崩落事故を受けて、市内の急傾斜地危険地域の緊急点検の調査結果の評価について
- 「洋式トイレを増やしてほしい」など、コンパルホールトイレの全面的改修についても質問しました。

暮らしや地域の要求をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

